

たけせ社会保険労務士事務所

# Monthly report



## 最低賃金の引上げと活用したい助成金

### ◆最低賃金、全国平均 901 円に引上げ！？

厚生労働省の諮問機関である中央最低賃金審議会で、2019 年度の地域別最低賃金額改定の目安について答申が取りまとめられ、公表されました(7月 31 日)。

今年度の目安が示した引上げ額の全国加重平均は 27 円(昨年度は 26 円)引き上げた 901 円となり、最も高い東京都は 1,013 円(昨年度は 985 円)、それに次ぐ神奈川県は 1,011 円(昨年度は 983 円)と、初めて 1,000 円を超えることとなります。

今後は、各地方最低賃金審議会で、この答申を参考にしつつ、地域における賃金実態調査や参考人の意見等も踏まえた調査審議のうえ答申を行い、各都道府県労働局長が地域別最低賃金額を決定、10 月以降に改定されます。

引上げ額が過去最大となる予定の今回の改定は、中小零細企業に厳しい状況を強いることになり、さらなる生産性向上が課題となってきます。

そこで今回は、厚生労働省が中小企業に対する支援策として設けている助成金をご紹介します。

### ◆業務改善助成金

本助成金は、生産性向上のための設備投資などを行い、事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)を一定額以上引き上げた中小企業・小規模事業者に対して、その設備投資など(POSレジシステム導入による在庫管理の短縮や、顧客・在庫・帳簿管理システムの導入による業務の

効率化など)にかかった経費の一部を助成するというものです。

例:【30 円コース】

引き上げる労働者数:1~3 人、助成上限額:50 万円

助成対象事業場:事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が 30 円以内、および事業場規模 30 人以下の事業場、助成率:4分の3

平成 31 年度については、受付が始まっています(申請期限は翌年の 1 月 31 日まで)。



## 女性就業者の活躍と今後の課題

### ◆就業者数における女性の割合は年々増加

2019 年6月に総務省が発表した労働力調査によると、日本における就業者数は 6,747 万人となり、前年同月に比べ 60 万人増加しました。これは、78 カ月連続の増加となります。

そのうち、女性の就業者数は 3,003 万人と、初めて 3,000 万人を突破しました。前年同月に比べ 53 万人増え、就業者全体の伸びの9割近くを女性が占めています。

また、女性就業者は、全体の 44.5%を占め、毎年増加を続けています。

### ◆役職・企業規模別の女性の就業状況

2018 年度の雇用均等基本調査(厚労省)によると、正社員・正職員に占める女性の割合は、26.0%で、各職種の割合は、一般職が 46.5%と

最も高く、次いで総合職 33.8%、限定総合職 11.9%となっています。

女性管理職がいる企業割合は、課長相当職以上の女性管理職(役員を含む。以下同じ。)がいる企業割合は56.3%(前年比2.2%増)、係長相当職以上の女性管理職がいる企業割合は63.2%(同2.6%増)です。また、係長相当職以上の女性管理職がいる企業割合を役職別にみると、部長相当職ありの企業は10.7%(0.1%増)、課長相当職は19.0%(同1.3%増)、係長相当職は21.7%(同6.8%増)で、役員を除くすべての役職において、2009年度以降最も高い割合となっています。

企業規模でみると、おおむね規模が大きくなるほど、各役職の女性を有する割合が高くなっています。

#### ◆今後の課題

女性の就業率が上がり、管理職に占める割合も上昇してきているとはいえ、出産や育児で休職や短時間労働が必要になる女性は多く、彼女らが昇進する際、不利になりやすい現状は依然としてあります。また、男性の育児休業取得率も一向に上がらない理由として、「職場に理解がない」を挙げる男性は多いです。

今後、男女問わず、家庭への協力、就業率(労働力)の向上を目指すには、政府の施策だけでなく、職場での意識改革が重要になってくるのではないのでしょうか。



## AIアプリで文字起こし業務が素早く簡単に

#### ◆AIを利用した身近な業務改善

「AI?うちはアナログだから関係ないよ」という方も少なくないかもしれません。しかし、「棚卸しするとき、長い商品名をパソコンに手入力している」「古い紙資料をデータ化するために手入力し

ている」という状況は、身近に存在するのではないのでしょうか。そんなとき、AIを使った無料で使えるアプリを試してみても良いかもしれません。それは、LINEアプリ「文字起こし ぱりぐっどくん」(以下、「ぱりぐっどくん」)。長崎県西海市の地域商社、株式会社西海クリエイティブカンパニーが開発したもので、AIによる画像処理を利用して、画像から自動で文字起こしができます。具体的には、紙に書かれた文字をスマートフォンのカメラで撮って画像にし、その画像を「ぱりぐっどくん」のLINEアカウントに送信します。すると、約3秒でその画像の文字がデータとなって返信されるというものです。

#### ◆活用事例

画像から文字起こしができると、何が便利なのでしょう。例えば、ある薬局では棚卸しの際に、長い薬品名をいちいち手打ちしてリストを作成していました。「ぱりぐっどくん」を使えば、画像にして送信するだけで、あっという間にリスト用の文字データが届きます。また、FAXで送られてきた資料をデータ化したいとき、FAX紙面を画像にして送信すれば、文字データにすることができます。このほかにも、紙に書かれた長めのHPアドレスにアクセスしたい、貰った名刺のメールアドレスにすぐ送りたい、客先からの提出物が紙やPDFでデータ入力が大変、というときにも利用できそうです。

#### ◆利用の仕方

- 1 LINEアプリをダウンロードし、「文字起こしぱりぐっどくん」を友達追加(検索エンジンでぱりぐっどくんを検索し追加をすると簡単に追加できます)
- 2 文字を読み取りたい画像を用意する
- 3 トーク画面から「文字起こしぱりぐっどくん」に画像を送信する
- 4 「文字起こしぱりぐっどくん」からの返事として、画像内の文字データが届く

届いた文字データをコピーすれば、自由に編集できます。

パソコンからLINEを利用されている方には特に便利だと思われます。

### ◆利用上の留意点

気になるのがセキュリティですが、個人情報保護の観点から画像データは提供会社でも確認できない仕組みになるということです。とはいえ、複数の事業者が提供するサービスとの連携プロジェクトのため、機密情報は利用を避けた方が無難かもしれません。また、利用に際しては情報元の著作権にも十分留意する必要があります。



## 外国人従業員の採用予定、「なし」が大勢！？

### ～大阪商工会議所調査

#### ◆浸透には時間がかかるか

大阪商工会議所が実施した調査では、70.3%の企業で、外国人従業員を「現在雇用しておらず、今後も採用予定はない」とのことです。

また、「今後、外国人従業員の採用予定がある」「現在雇用しており、今後も採用を続ける予定」「現在は雇用していないが、今後採用する予定」の合計)との回答が 24.7%、「現在雇用している」という企業でも、28.6%が「今後採用の予定はない」と回答している状況を見ると、政府が盛んにすすめる外国人雇用ですが、まだまだ浸透には時間がかかりそうです。

#### ◆製造業・非製造業での差異

本調査の対象は、大阪商工会議所会員の中堅～小規模企業(2,865社、回答231社)です。

「採用予定なし」(現在も、今後も)とした回答の内訳を見てみると、資本金5,000万円以下の企業で70%を超え、5,000万円超～3億円以下の企業で59.3%、3億円超の企業でも50%となっています。

回答内容を製造業・非製造業別にみると、外国人従業員の雇用予定については、いずれも同様の傾向にあり、7割前後の企業が採用予定なしと回答しています。一方、採用に前向きな企業は、「日本語での意思疎通が問題なく行え(日本

語能力試験2級)、日本人同様の業務を行える人材」を希望する層が多く、非製造業ではより高度な日本語能力を希望しています。

#### ◆外国人雇用の課題

外国人従業員の雇用にあたっての課題としては、「言語・文化・風習・宗教などの問題」を挙げる企業が製造業・非製造業とも多く、次いで、製造業では「指導を担当できる人材がいない」、非製造業では「そもそも外国人を採用してまでの業務がない」を挙げる企業が多くなっています。

もちろん、地域や業種の特徴により差異はあるとは思われます。しかし、通説的に、オリンピック終了後は、開催国の景気が冷え込むということがいわれており、経済情勢も世界的に不透明になりつつありますので、採用に関する判断は慎重に行いたいものです。



### 持ち味カードはいかがでしたか？



朝晩、過ごしやすくなったように感じますが、夏の疲れが出ていませんか？

8月より顧問先様で「持ち味カード」研修のご紹介をさせていただいていますが、体験だけだとわかりにくいと思われる企業様は、ぜひ一度、小規模の研修をされてはいかがでしょう？

4名で1グループ、合計で24名程度まで一度に研修を行うことができます。研修時間は2時間～3時間程度あれば十分です。(初回3,000円/人、13名以上又は研修2回目以降割引あり)

今までの聞くだけの研修とは違い、実際に頭や体を動かすことで参加しているという満足感が得られ、認められることでモチベーションを上げることができます。

まだ体験されていない企業様は、一度体験研修をしてみませんか。お気軽にご連絡下さい。

(武瀬)